

Meiji Shrine Guide Material 2008



【始めに】

～ガイドの意義～

1. 初対面の外国人と話す度胸がつく。
2. 観光地を説明することにより日本文化について再発見できる。
3. 生の英語に触れられる。
4. 現地の事情を聞くことができる。
5. 観光地周辺に詳しくなれる。

～持ち物～

正直マテリアル（以下マテと省略）を全部覚えて英語が話せたらお金以外持たなくてもガイドはできる。よりよいガイドをするために以下のものがお勧め。

1. マテリアル、電子辞書、メモ帳、筆記具、名刺
2. 傘、カメラ、日焼け止め、飲み物、地図、路線図

～ガイドの流れ～

1. 3～5人の班に分かれる。
2. ガイドポイントを下見。
3. 文化館の前のT字路で外国人にフリーガイドを申し出る。
4. OKが出たらガイドスタート！Noなら次の機会を待つ。

～キャッチの方法～

言わなければいけないことは

1. 英語を話せるかどうかの確認。
2. 自分たちが英語を勉強している大学生であること。
3. ガイドをしたいということ。
4. 目的が英語の上達と会話を楽しむことであること。
5. ただであること。

ということを踏まえたくえで例を以下に示しておく。

Excuse me. Do you speak English? We are university students learning English. We would like to guide you around here to improve our English skill and enjoy talking with you. Of course it's free of charge. Can we join you?

Yesと言われたらガイド開始、Noと言われたら Sorry for bothering you. Have a nice day!などと言って別れよう。

豆知識: Free hugs は母親を亡くしたアメリカ人の男性が見知らぬ人と悲しみや幸せを分かち合おうと始めた由緒正しい活動である（笑）

【明治神宮ガイドの特色】

～明治神宮の外観～

私たちがガイドするのは、第一鳥居と呼ばれる木製の一目地味な鳥居から境内にいたる範囲。ひとたび足を踏み入れれば、原宿から程近い東京の都心とは別世界の緑が生い茂った空間が広がる。

～外国人の特徴～

明治神宮はとても有名な場所であり、交通のアクセスも便利なので、休日には外国人は絶え間なくやってくる。観光目的で来るバックパッカーも多いが、ちょっと散歩という人もけっこういる。アジア系と思われる人でも英語を話せる人はいるので、トライしてみよう。ふられ率も比較的安く、初心者でも楽しめる。

～ガイドの外観～

明治神宮には、散歩で来ている外国人が多い。だから、話題も神宮の説明よりも、むしろフリートークを中心とし見所をきっちり見せるという流れになるだろう。

～所要時間～

説明の量・会話のはずみようによるが、およそ40～60分ほど。場合によっては1時間以上かかることも。

～最大の敵～

最大というにはオーバーだが、ところどころにある「セルフガイド」なる看板。私たちがセリフを奪うという意味では敵である。ある場所はいくつか決まっているので、「たどたどしい説明よりもこっちは読んだほうが早いわ」と思われないう、相手がセルフガイドに気づく前にさりげなく注意をこちらに向けてもらえるよう仕向けられたら理想的。

【明治神宮ガイドのルート】

ルートは基本的に一つだけ。途中基本ルートから外れることもあるが柔軟に対応しよう。

1. 文化館前のT字路で外国人をゲット。けっこう大勢いる。
2. 大鳥居までは、長い砂利道が続く。途中で酒樽があるが、その他はガイドスポットが何もない。いかに外国人を飽きさせないかが前半のポイント。この間に向こうの人のことを聞いておき、後半への布石を打っておこう。
3. 大鳥居から先も砂利道が長い。がんばれ！和歌の説明は上級編なので通過してもOK。
4. 手水が見えてきたら実演して見せよう。この際、英語はともかく、やればわかってくれる。ただし、宗教上の理由から見たくないしやりたくないという人はもちろんいるので、その場合は思い切ってカット（通過）してもOK。

5. 本殿への途中で結婚式をやっていることも多い。珍しいので、写真をとってもいいことを伝えと、喜ぶ。
6. 神楽殿が終わったら、あとは帰るのみ。フリートークが楽しめる。

【明治神宮へのアクセス】

営団地下鉄千代田線「明治神宮前駅」改札原宿口より神宮橋を渡って徒歩2分。

JR 山手線「原宿駅」改札表参道口より神宮橋を渡って徒歩1分。



豆知識：鳥居の紋章は菊(Chrysanthemum)。天皇家の家紋で桜と共に国花になっている。

【明治神宮とは】



知ってのとおり、明治神宮は東京の閑静な自然に囲まれている。これは、明治天皇とその後の昭憲皇太后を祀るために作られた。明治天皇は明治維新を実現し、日本の開国を通して諸外国に日本の近代化をアピールして友好関係を築き上げられ、また皇后は女性のための教育を推進し、日本赤十字社の設立に貢献された。

As you know, Meiji shrine is located in a quiet area of Tokyo.



This was built to enshrine Emperor Meiji and his consort Empress Shouken. He promoted Meiji Restoration and established friendly relationships with foreign countries. She promoted education for women and contributed much to setting up the International Red Cross Society.

明治神宮は1920年に建てられたが、第二次世界大戦で崩壊し1958年に再建された。国内でも有数の神社となった現在では初詣の参詣者が300万人を越え、年間では800万人の参詣者が訪れる上に1300組もの挙式が行なわれている。

Meiji shrine was built in 1920, but burned down during World War . Then, it was rebuilt in 1958. It has become one of the largest Shrines in Japan so more than 3 million people visit on New Year's days, 1300 weddings are held in a year and about 8 million people visit here in a year.



鳥居の下にこのような植物がくくりつけられているがなんだろうか？これは榊という木で、境木とかけて神と人との境を表す。とがった枝先は神が降りるヨリシロと言われている。

This is sakaki, which means the boundary between gods and humans. It is said that the gods dwell in the sharp branches.

豆知識：元皇后は ex-empress ではなく former empress という。

【ガイドポイント】

参道 ~ Road to the Main Shrine ~



参道は本殿への通り道である。ほとんどの神社がこのような道を備えている。参道には丸い石が敷き詰められていて、玉砂利と呼ばれている。参道の中央は正中（せいちゅう）と呼ばれ、神道の神々が通り抜ける道と考えられている。

Sando is the road to the main shrine. Almost all of the shrines have such roads. This road is covered with rounded stone. We call it tamajari. The middle of the road is called Seichu. This middle part of the road is believed that Shinto Gods pass through.

玉砂利 ~ Gravel Stone ~

これらの小さな石は玉砂利と呼ばれている。「玉」という言葉にはいくつかの意味がある。まず「玉」は霊・魂を意味し、また美や宝石などの貴重なものの意を示す。「砂利」は小さな石という意味である。つまり「玉砂利」は宝石のように美しく貴重で、なおかつ魂の宿った石という意味を持つ。玉砂利は神社の清らかさを保つために敷き詰められたと考えられている。

These small stones are called Tamajari. Tama has some meanings. It means soul. It also means beauty, jewel and preciousness. And jari means small stones. So Tamajari means beautiful, precious stones like jewel with souls. It is thought that Tamajari is laid to keep the purity of the shrine.

豆知識：明治天皇は Meiji Emperor ではなく Emperor Meiji が一般的。

清酒^{こまがる}孤樽 ~ Casks ~

各都道府県から明治天皇に献上されたもの。ただし現在は空である。

These casks were presented from all the prefectures to Emperor Meiji. They used to contain sake but now they are empty.



ワイン ~ Wine ~

フランスから寄贈されたワイン。こちらも空である。

These casks are wine from France. They are also empty.



豆知識：ワインは最近置かれた新しい展示品。屋根もついて豪華になった。

大鳥居 ~ Big Shinto Gate ~



大鳥居は神社の象徴であり3つの役割を持っている。一つ目は人間界と聖なる領域との境目としての役割。二つ目は悪霊が聖なる領域に入るのを防ぐ役割。そして三つ目は鳥居をくぐる参拝者の体を清める役割である。大鳥居は高さが12mで日本最大の木造鳥居である。もともとのものは1966年に雷に当たって焼けてしまったため、1975年に再建された。このような大きな木を日本で見つけるのはとても難しかった。そこで樹齢1500年以上の檜を台湾から運び出したのだ。ちなみに雷に当たった鳥居は埼玉県にある神社で再利用されている。

This is Oh-Torii. It means big Shinto gate. Torii is a symbol of Shinto shrine and has three meanings. Firstly, it is a boundary between human area and sacred area. Secondly, it prevents evil spirits from entering the sacred area. Thirdly, It purifies people passing through. This is 12 meters high and is the biggest wooden torii in Japan. The original one was struck by lightning in 1966 so it was rebuilt in 1975. It was very difficult to find such a big tree in Japan. They brought the cypress that was about 1500 years old from Taiwan. The original torii is now reused in a shrine in Saitama prefecture.

手水舎 ~ Place for Purifying Water ~

- 本殿に入る前にお清めをしよう。
1. ひしゃくを持って左手を洗う。
 2. 次に右手を洗う。

3 . そして口をすすぐ。

4 . 最後に次の人のためにひしゃくを洗う。

Before entering the main shrine, let's purify our bodies.

1 . Take the dipper in your right hand and wash your left hand.

2 . Next, take it in your left hand and wash your right hand.

3 . Then, pour the water to your left hand and rinse your mouth.

4 . Finally, wash the dipper for the next person.



御社殿 ~ Main Shrine ~



ここが明治神宮の本殿である。オリジナルのものは1945年の東京大空襲のときに焼け落ちてしまった。現在のものは1958年に再建された。国内でも有数の神社となった現在では、初詣の参詣者が300万人を越え、年間では800万人の参詣者が訪れ1300組もの挙式が行なわれている。

This is the main shrine. The original one was burnt out by the air raid attacks in 1945. The present building was built in 1958. It has become one of the largest Shrines in Japan so more than 3 million people visit on New Year's days. About 8 million people visit here and 13 hundred weddings are held in a year.

賽銭箱 ~ Offertory Box ~

神道では二礼二拍一礼です。実演して外人さんに教えてあげましょう。

- 1 . 硬貨を賽銭箱に投げ入れる。
 - 2 . 二回深くお辞儀をする。
 - 3 . 二回手をたたく。
 - 4 . 頭の中で願い事を言う。
 - 5 . もう一度深くお辞儀をする。
- 1 . Throw some coins into the offertory box.
 - 2 . Bow deeply twice in front of the box.
 - 3 . Clap your hands twice.
 - 4 . Say your wishes in your mind.
 - 5 . Bow deeply once again.

投げるのは五円玉が一番いいとされている。なぜなら五円 = ご縁 = good relationship だからである。また十円はとおえん = 遠縁 = distance from god だからよくない。十円二枚は二重縁 = double relationships ってことでもっといいとか・・・！？

御社殿の前面の柱には外側だけに無数の傷がついている。これは初詣の際に遠くから賽銭を投げるためにできた傷である。

The outer sides of the pillars have innumerable scars, which were made because on New Year's days people threw coins from a distance.

七五三 ~ Seven-Five-Three Festival ~

七五三は日本の伝統行事の一つです。両親は子供に着物を着せて神社に連れて行き、神にその成長を感謝して未来を祈ります。3, 5, 7という数字は、昔の日本では縁起がよいといわれていたために選ばれました。



Shichi-go-san, or seven-five-three festival is one of the Japanese traditional festivals. Parents dress their 3-or-5-year-old sons and 3-or-7-year-old daughters in kimono and take them to shrines. They thank God for their children's growth and pray for their future. These three numbers were chosen because odd numbers were considered lucky in old Japan.

豆知識：鳥居には上の部分が反ったもの（明神鳥居@明治神宮など）と反ってないもの（神明鳥居@浅草神社など）の二種類がある。

結婚式 ~ Wedding Ceremony ~



明治神宮では年間で約1300の結婚式が開かれている。週末にはたくさんの新郎新婦を見ることができる。

In Meiji Shrine, about 13 hundred weddings are held in a year. On weekends, we can see a number of couples having wedding ceremonies.

絵馬 ~ Votive Picture Tablet ~



絵馬とは願掛けのための馬を描いた絵版である。願いを書くとかなうかもしれない。昔は何かを願う際には本物の馬を使っていたが、現在は馬の絵に変わっている。それは、本物の馬は一般人には高級すぎたからである。もし絵馬に願いをかけば、叶うかもしれない・・・？

Ema is a votive picture tablet. Its literal meaning is “picture of horse”. In those days real horses were devoted to shrines. But as time passed, they began to substitute pictures of horses for real ones because they were too expensive for ordinary people to buy. It is said that if you write your wishes on ema, they may come true.

最近には本当にさまざまな言語で書かれている。そこで「神様も絵馬を読めるように外国語勉強しなきゃね！」とか言うと外国人は笑ってくれる。

豆知識：新婦がつけている白い帽子を角隠しという。初婚のみ装着可（笑）

神楽殿 ~ Hall of Shinto Music and Dance ~

神楽殿は神道音楽と神道舞踏のためのホールである。明治神宮70周年を記念して1993年に建てられたものである。これは三階建ての建物だが、景観を損ねないために、一階だけが地上に作られている。他の二階は地下にあり、そこには800人を収容できるホールがある。



Kaguraden means the hall of Shinto music and dance. This was built in 1993 for the 70th anniversary of Meiji shrine.

This is a three-storied building, but only one floor is over the ground in order not to spoil the surrounding scenery. The other two floors are under the ground. The basement has a hall which can hold 800 people.

車祓所 ~ Place for Purifying Cars ~



ここで車のお祓いをし、交通安全を祈願します。

This is the place for purifying cars. People have their cars purified and pray for road safety.

豆知識：車祓所はお祓いしていることに遭遇するのは滅多になく、説明しにくい。

【+ 知識】

～日本における神～

日本では神道の神だけが絶対とされているわけではなく、日ごろひょっこり現れるお客も神とみなされます。善いものだけでなく、悪いもの、不思議なものも神とされるのは、その理解できない不思議なパワーのためです。

We regard Shinto Gods not only as absolute and sacred things that are to be honored but also as those whom you should treat as guests. The Japanese have regarded even evil things or strange things as Gods because of their mysterious power.



～奇数が良いとされている理由～

古来中国では奇数を陽の数といつてめでたいものとしていました（陰陽説）。その考えが日本に伝わり、七五三や三重塔、五重塔ができました。だから四重塔や六重塔がないわけです。じゃあ七重塔は・・・？実はありました！大宰府の国分寺にあったのですが、もう焼けてしまっていて、1/10 スケールの復元した塔があるだけです。それでも5.2m！また日本書紀などを見ると百済大寺に九重塔があったそうです・・・すごいですね。

～注連縄（しめなわ）～

太い縄は雲を表し、それから下に垂れている短めの縄は雨を表し、ギザギザの紙（紙垂（しで））は雷を表します。これによって空間を区切り、神聖な空間を作り出しています。

～建物の一部分が白い理由～

建物の一部分が白く塗られているのがやたらと目に付きますが、これには二つの理由があります。第一に、魔よけの役割。第二に木が腐るのを防ぐ役割（笑）よく見ると白くなっているのは全て木の断面・・・腐りやすいところを覆っているんですね。

～手水舎の向かいの建物～

今まで誰もふれてこなかったのですが、これは袂舎（はらいしゃ）という場所。結婚式などの儀式に参加する人がその前に御祓いをする場所です。

～絵馬に書いてある花～

絵馬には二つの花が書いてあります。右にあるのは国花の菊（Chrysanthemum）。じゃあ左はもう一つの国花の桜かと思うとそうではない。実は桐の花（Paulownia）なんです。

University of Tokyo E.S.S. Practical English Section

Edited by

Takumi Nasuno	'08 Chief
Ayaka Suzuki	'08 Subchief
Ayumu Hirosawa	'08 Accountant